

リチウムイオン電池の 安全性試験

安心は安全から 安全は試験から

釘差し試験・圧壊試験

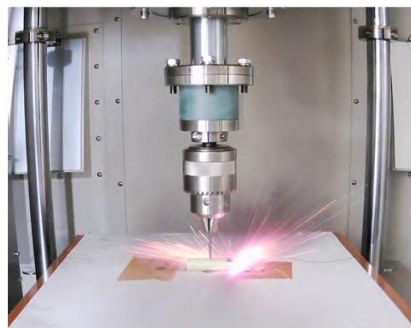
リチウムイオン電池は高エネルギー密度を持ち、一度熱暴走が始まると**発煙・発火・爆発へと至る危険**があります。特に、**内部短絡や外部からの圧力による物理破壊は、熱暴走の引き金**となり、大きな事故を引き起こしかねません。そのリスクを「想定」ではなく「実測」で可視化するのが、**釘差し試験・圧壊試験**です。正常使用時の評価だけでは見落とされる危険を、あえてセルに強制的なダメージを加えて検証します。**製品安全の裏付け、顧客・市場への信頼確保、そして、事故を未然に防ぐ**ために破壊試験は、安全設計の最後の防衛線です。



ケミトックスのサービス

- 多様な試験対応：JIS C62133-2、JIS C8714、JIS C8715-2、UN38.3、IEC 62660-3、SAND 2005-3123、SAE J2464などの規格に対応可能です。ここに記載の無い規格や試験条件のカスタマイズも対応可能です。お気軽にお問い合わせください。
- データの信頼性：A2LAから認定を受けた試験機関として、国内外に通用する信頼性のあるデータをご提供いたします。
- 柔軟性：準拠規格が無い場合、条件が異なる試験や各種データ測定にも対応。お客様のご要望に応じ、適切な条件のご提案や試験条件をカスタマイズいたします。

迅速・丁寧なサービスを心掛け、お客様のニーズに応えます。



■釘差し・圧壊試験に関する主な試験機器スペック

機器名	主なスペック
釘差し圧壊試験機	荷重範囲：2.0～30 kN ストローク：10～200 mm 速度測定：0.1～150 mm/s
釘差し試験用	N（軟鉄）釘 直径：3.05mm、先端45° or 30° ステンレス釘 直径：3.05mm、先端45° or 30°
圧壊治具	250×250mm 平板 400×400mm 平板 1連半円柱（半円部半径：75mm） 2連半円柱（半円部半径：75mm） 半球体
リチウムイオン電池用安全試験槽	内寸：3×4×3.5m 試験容量：400Wh

■対応規格（下記以外の試験も対応可能です。お気軽にお問合せください）

JIS C62133-2	ポータブル機器用二次電池（密閉型小型二次電池）の安全性
JIS C8714	携帯電子機器用リチウムイオン蓄電池の単電池及び組電池の安全性試験
JIS C8715-2	産業用リチウム二次電池の単電池及び電池システム-第2部：安全性要求事項
UN 38.3	リチウムイオン電池 国連勧告輸送試験
IEC 62660-3	電気自動車推進用リチウムイオン二次電池 - 安全要件
SAND 2005-3123	電気エネルギー貯蔵システム 電気自動車およびハイブリッド電気自動車向け乱用試験マニュアル
SAE J2464	電気・ハイブリッド自動車の蓄電システムに関する安全性・乱用試験

ケミトックスでは試験機関の品質規格ISO/IEC17025 を米国A2LA (American Association for Laboratory Accreditation) にて認定を取得しており、国際的に信頼された試験結果をご提供いたします。



株式会社ケミトックス

北杜LiB試験センター

担当： 渡邊 仁

Mail: h-watanabe@chemitox.co.jp

TEL: 0551-45-6133

〒408-0307

山梨県北杜市武川町柳澤2966-8

URL: <https://www.chemitox.co.jp>

リチウムイオン電池の安全性に関わる

お困りごとがございましたら、

お気軽にご連絡ください。

迅速・丁寧に対応させていただきます。